



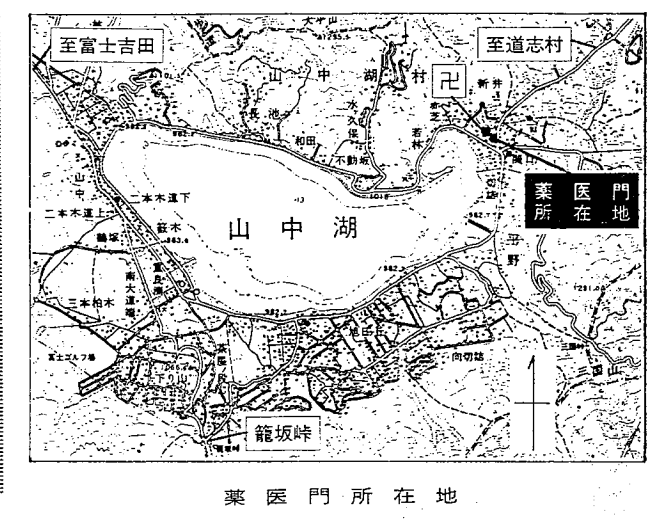


**（前頁より続）**  
 西林 ぼくの場合、入学した時から卒業した時まで、ずっと西林の門下で、それなりに愛を注いでくれた。西林、正門だったわけですね。西林、そうですね。大層、じゃあそこをくぐって入ったわけですか。



西林 ああ、西林の門下で、それなりに愛を注いでくれた。西林、正門だったわけですね。西林、そうですね。大層、じゃあそこをくぐって入ったわけですか。

西林 ああ、西林の門下で、それなりに愛を注いでくれた。西林、正門だったわけですね。西林、そうですね。大層、じゃあそこをくぐって入ったわけですか。



薬医門所在地

# 會員だより

## 旭川から

芝木 邦也 (43年度卒)

旭川は、北海道の中でも寒さの厳しい所で、最高気温がマイナス10度以下という日もめずらしくありません。そんな日は、「タイヨモンド・タスト」といって空気の水分が凍って陽光にキラキラと輝き幻想的です。また、川の水温が気温より高いため、川筋に沿って霧のトンネルができます。人々はこの寒い冬を楽しく過ごすべく努力しています。

最近、冬のスポーツとして歩くスキーが盛んになり、各地で大会も行われるようになりました。先日(二月十日)も、旭川市郊外美瑛町でスキーマラソン大会がありました。小雪まじりのあいにくの空模様でしたが参加1100名と盛大で、私も大雪山系十勝岳のふもと白樺林を縫い、ノウサギやキタキツネの足跡が散らばる三〇キロコースを自然を楽しんで歩きました。高校時代からスキー部で体力もあると思っていました。が、ふだんの運動不足のせいもあるのか、ペースが上がりません。青森に来たてはよく言われたも

## 青森から

つれづれに思うこと

久米田久枝 (長浜) (28年度卒)

永い間白一色であった風景が、三月の中旬やうといろいろな色をつけはじめ、大学を卒業してこの青森に来たから二十六年ほどになる。東京での年数も水くも、はな青森人である。青森に来たてはよく言われたも

## 卒業して

神戸から 久保田ナナ (52年度卒)

卒業して七年もたつて、神戸に住んでいるせいもあるが、ほとんどの同級生は、人達と会う機会も少なく、だんだん記憶の彼方へ遠のいてしまっています。不思議に時々夢の中で高校時代のことを思い出してしまいます。目を覚めても、ついでにまた大崎のあの教室で友達と話をしていたような気分が、やはりあの頃強烈な印象をもったまま残っています。思い出しては、最近の私はどうなっているのか、不安な気持ちで神戸に来た五年前に不安な気持ちで神戸に来た

## 「思い出」

中鉢 恵子(加藤) (47年度卒)

大崎高校の諸先生方、卒業生及び在校生の皆様、お元気ですか。私は昭和四十五年大崎の校門をくぐりました。当時、素直な木造校舎で、高

大崎の思い出 加藤 正弘 (50年度卒)



早いもので大崎を卒業して九年の歳月がたった。今の時期は戸越公園の緑も日増しに濃さを加え、素晴らしい環境の中、在校生諸君におかれては勉学にスポーツに励んでおられると思う。私が大崎に入学したのは、昭和

## われら同窓生姉弟

石森美智子(山本) (38年度卒)

景、好きだった藤村先生の幾何の授業、遠い思い出だが、今も私の気持ちを変えてくれない。友だちとの年一度の年賀状も大切に

「おとうさんのひとりの言」 山本 貞明 (44年度卒)

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

## われら同窓生姉弟

今昔 石森美智子(山本) (38年度卒)

景、好きだった藤村先生の幾何の授業、遠い思い出だが、今も私の気持ちを変えてくれない。友だちとの年一度の年賀状も大切に

「おとうさんのひとりの言」 山本 貞明 (44年度卒)

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

## われら同窓生姉弟

今昔 石森美智子(山本) (38年度卒)

景、好きだった藤村先生の幾何の授業、遠い思い出だが、今も私の気持ちを変えてくれない。友だちとの年一度の年賀状も大切に

「おとうさんのひとりの言」 山本 貞明 (44年度卒)

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」 「おとうさん、おしっこ」

**原稿募集!** 會員だよりは現在、編集の方から依頼して送っていただいております。今後、広く皆様から募集していきたいと思っております。市販の原稿用紙(縦書)でも結構です。どしどしお寄せ下さい。卒業年度・氏名(旧姓)は必ず書いて下さい。できれば写真(カラーよりも白黒の方が良い)もお送り下さい。一年中受け付けます。送りは大崎高校内梧桐会宛へお願ひします。なお、掲載分には原稿料をお送りします。写真は返却しません。また、伝言板も募集します。同期会やOB会などの呼びかけにも利用下さい。

